

会員の皆様におかれましては、日頃より後援会活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この度、会長の大役を仰せつかることとなりました峯鳥と申します。微力ではございますが、学生の皆さんのが充実した学生生活を送れるように、理事会全体会で取り組んで参ります。新理事長共々どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、学生の皆さんには将来の医療従事者を目指して日々努力されていることと存じます。そこにプラスして、ぜひ自身の行動を俯瞰することができます。将来職業に就きたいと思います。将来的に就きたいと思うようになります。俯瞰できることで、自分の仕事を見ることができます。治療を受ける方、自身が所属するグループ、地域など、多くの視点で自分の仕事を見ることができます。また現在の自分を

は、日頃より後援会活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この度、会長の大役を仰せつかることとなりました峯鳥と申します。微力ではございますが、学生の皆さんのが充実した学生生活を送れるように、理事会全体会で取り組んで参ります。新理事長共々どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、学生の皆さんには将来の医療従事者を目指して日々努力されていることと存じます。そこにプラスして、ぜひ自身の行動を俯瞰することができます。将来職業に就きたいと思います。将来的に就きたいと思うようになります。俯瞰できることで、自分の仕事を見ることができます。治療を受ける方、自身が所属するグループ、地域など、多くの視点で自分の仕事を見ることができます。また現在の自分を



千葉県立保健医療大学
後援会
会長 峯鳥 光年

理解できるようになります。そうすると、数年後、あるいはもつと先の自分の目指した、い姿が見え、そこへ向かつて、もしかすると周囲の仲間と共に前進していくことでしょう。

後援会は学生の皆さんを4

つの活動で支援していきます。

まず1つめ、

で紹介します。

まず1つめ、

で紹介

新年度 学生諸子に望むこと



学長 龍野 一郎

令和6年度新入学
生176名並びにそ

のご家族の皆様に、
心より御入学を御喜
び申し上げます。ま
た在校生並びに御
家族の皆様に対して、

日頃からの千葉県立保健医療大学への御理解並びに
御支援に心から感謝を申し上げます。

2020年の初頭から続いていた新型コロナ感染
症(COVID-19)の大流行も昨年5月に5類に移行染

し、本学の活動も本来の姿を取り戻しています。また
だ、我々を取り巻く社会情勢は厳しく、新型コロナ
感染症以外にも「ウクライナへの軍事侵攻」「パレナ
スチナ紛争」といった国際緊張、更には「気候変動
に伴う自然の脅威」「人口減少(少子高齢化)」「
経済格差と貧困」、加えて「人工知能、ロボット
革命といった技術革新社会の到来」といった乗り越
えなければならない多くの課題が存在します。今後、
グローバル化の急速な進展と科学技術の進歩によつ
て、社会の価値観や産業構造は大きく変化していく
と思われ、学生諸子には大学4年間の学びを通して、
将来の健康長寿社会を創造する保健医療専門職とな
ります。今後、ますますの皆様のご支援をお願い申
し上げます。

本学は県立大学として5年目を迎える比較的新
しい大学とは言え、施設は建学前の衛生短期大学、県
立医療技術大学校時代のままで、老朽化が進んで心配
をおかけしていましたが、4月の入学式で熊谷俊
人知事がお話をされましたように、「保健医療大学
機能強化の調査検討」が県で予算化され、いよいよ
始めます。今後、ますますの皆様のご支援をお願い申
し上げます。

将来の自分を見据えた大学生活を



副学長 大川 由一

後援会の皆様におか
れましては、日頃より

大学の教育や学生生

活

感謝申し上げます。また4月からは

キッチングセンターの大学構内への出店にご

尽力いただき誠にありがとうございました。大学に学食がない中で昼食の選択

肢が増え、学生・教職員ともに喜んで

利用しているところです。

大学キャンパスは、コロナ禍以前の

よう、新入生から新4年生までの学生

たちの心地よい騒がしさに満ちています。学生生活に目を向けて、1年

から2年次は比較的の自由な時間

を確保しやすいのでは、多くの学生はア

ルバイト、サークル活動、ボランティ

ア活動などに時間を割いているよう

です。一方、3年から4年次にかけては、

臨地・臨床実習にかかる時間も多くな

ることから、自由時間が多少制限さ

れることになります。新3、4年生に

入学生から現在までの時間経過について

尋ねたところ、多数の学生は、あつと

いう間であったと答えていました。実

際、大学生活4年間は意外と短く、そ

の間に主体的に学修しながら専門知識

や技術を修得し、地域のリーダーとし

て活躍でくる医療人として社会に果

立つていくことになります。

近年、ブラックバイト、特殊詐欺犯

罪、薬物犯罪など様々なトラブルに学

生が巻き込まれる事件が全国で発生し

ております。これまで大学としても警

察署などと連携して学生を指導してお

りますが、今後は学生自身のリスク管

理がより重要となつてきます。

学生には将来の自分を見据え、目標

を立てながら大学生活を楽しんでいた

だときたいと思つています。教職員は

個々の学生に寄り添いながら目標の実

現に向けて支援してまいります。



コロナを超えたキャンパス ー新たな大学生活の始まりー

健康科学部長 佐藤 紀子

春の息吹と共に、新年度が始まりました。桜の花びらが舞う中、175名の新入生が我々の大学コミュニティに加わりました。新入生を迎える入学式は、まさに彼らの新たなスタートを祝福する華やかなものでした。

新入生たちは既に大学生活に慣れ、キャンパスは彼らの元気な声でいっぱいです。後援会のご尽力により今年度から始まつたキッチングセンターの導入は、学生生活に新たな楽しみをもたらしました。キャンパスライフがより豊かになりました。

また、2年次に開講する社会実習という科目が、コロナ禍でずっと開講できなかつたのですが、ようやく昨年度から開講されました。この科目は、学生たちが地域社会とのつながりを深め、専門職としての責任感を育む貴重な機会を提供しています。自由科目ではありますが、今後多くの学生が受講することを期待しています。

学生の皆さんには、これからも自己成長と自己実現を目指して、積極的に学び、挑戦し続けてほしいと願っています。大学は皆さんの可能性を最大限に引き出すためのサポートを惜しません。地域社会との連携を深め、専門職としてのスキルを磨き、将来への道を切り開いてください。

後援会の皆様方には、学生たちの輝かしい未来のために、引き続きご支援をお願いいたします。



図書館だより「ぼーればーれ」のご紹介 図書館長 石井 邦子

千葉県立保健医療大学には、幕張図書館と仁戸名図書館があります。この万冊を超える蔵書と電子書籍・電子ジャーナルが利用でき、コロナ禍で充実したオンラインサービスにより、自宅から世界中の文献を入手することができます。平日は8時から21時まで開館しており、静寂で落ち着ける自習室では遅くまで課題に取り組む学生さんたちの姿が見られます。

今日は、図書館だより「ぼーればーれ」を紹介します。毎年4月と10月に発行され、各学科専攻の教員が順番に執筆しています。エッセイやおすすめの本の紹介など、記事の行間からこぼり、普段の授業では気づかなかつた執筆者の人となりが垣間見えることもあります。これまで大学としても警らめがより重要となつてきます。

学生には将来の自分を見据え、目標を立てながら大学生活を楽しんでいただときたいと思つています。教職員は個々の学生に寄り添いながら目標の実現に向けて支援してまいります。



大学祭(いづみ祭)に向けて

学生部長 細山田 康惠

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学生会による新入生歓迎会はいかがでしたか。医療従事者を目指す本学ならではのサークルを知る機会になつたことかと思います。大学では、授業だけでなく、サークルや地域活動を通じて、全学科専攻の友人と交流を深め、充実した学生生活を送つていただけることを願つております。「大学祭(いづみ祭)」は、学生会が中心となり、すべて企画・立案して、1・2年生が中心で実施されるものです。お互い協力し合い、楽しい思い出になるように取り組んでみてください。SNSの有効活用、地域への広報活動などを中心に情報発信に力を入れ、来場者の方が増えるように検討しております。皆さん活動を全力でサポートし、パワーアップした「いづみ祭」になるよう努めています。

後援会の皆様には、良い環境で学生さんが過ごせるよう、いつもご検討いただきありがとうございます。4月からは週2回キツチングループの導入を試行してくださり、大変有難く感じております。今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



活気ある学園生活を

歯科衛生学科長 酒巻 裕之

後援会の皆様におかれましては、平素からご支援を賜り感謝申し上げます。

本年3月には、12期生26名が卒業し、新卒生全員が歯科衛生士免許を得て活躍し始めました。4月には新たに5名の学生が入学しました。入学式、新生ガイダンスでは、非常に緊張していたものの、直ぐに打ち解け合い、大きな笑い声が響くようになりました。時にはその声が大きく、「周りに迷惑をかけないよう」と注意するほどです。このような注意をするのは、本当に久しぶりで、対面の学園生活が戻つた感じがしています。

令和6年度は医療保険と介護保険の同時改訂の年です。歯科では、在宅歯科診療の報酬が大きく変わり、ますます歯科衛生士の役割が拡大することになりました。私たちもこれらに対応できる人材を輩出できるよう指導に努めます。また学生は、座学から演習、実習、臨地実習とらせん型教育により、各テーマを何回も繰り返して修得してください。



看護を学び始めた新入生に望むこと

看護学科長 河部 房子

今年度、看護学科は8名の新入生を迎えるました。入学式も、その後に開始された授業もほぼコロナ以前の状況で実施され、皆さんの大學生生活が順調にスタートしたことをとても嬉しく思います。学科ガイダンスでは、自ら考へることと話し合った結果、入学から数ヶ月が経つた現在、学年との2つを会得できました。この2つを、どのように得るかは、自分自身の力でサポートし、パワーアップした「いづみ祭」になるように努めています。

後援会の皆様には、良い環境で学生さんが過ごせるよう、いつもご検討いただきありがとうございます。4月からは週2回キツチングループの導入を試行してくださり、大変有難く感じております。今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



作業療法へ歩み入る

リハビリテーション学科
作業療法学専攻長
岡村 太郎

後援会の皆様、いつも学生のためのご助力いただきありがとうございます。

学生の様子といふことで、授業では、例えば「作業療法は、対象の「望みや必要なこと」から障害の全体像に焦点を絞り、問題点を対象者と共有して初めて、目標や計画が始まること」や「精神作業療法では、障害を「事」として、障害を俯瞰するように、精神作業と仕事を繋つなぐ」「作業を通して「意味」を考えることが大事になります。」「星が事ね」と言って、「ぼんやり、星空を眺めていふと、星座が浮かびあがるよう」などと、学生の何人かパタパタ倒れるように寝て、いく様が見えます。興味を持つてもらおうとアニメの話から、「ギリシヤ神話」にならぶと、一コマそれでは終わらないことがあります。かといつて、学生がさばり優秀な内容が返してきます。

1年生は入学して間もないのですが、頑張り屋がそろつてます。2年生も少し余裕をもつて好きなことが少しきれいになります。3年生は学生生活で、いろいろな意味とし、それができるよう一步踏み出していくようにみえます。3年生は臨床実習ですが、4年生は国家試験と力を得てください。



アドバイザーグループ

理学療法学専攻長 堀本 佳誓

後援会の皆様におかれましては、日ごろから多大なご支援をいただき、誠にありがとうございます。

今年度、理学療法学専攻には21名の学生が入学しました。1年生の担任からは、入学して間もない内に、専攻内だけでなく、他学科の同級生との交流も広がつております。充実した生活を過ごしているとの報告を受けております。理学療法学専攻では、本年度より「アドバイザーグループ」という活動を始めました。各学年を5グループに分け、1・4年生で1つのグループを作り、各学年での交流を深めてもらうことを意図したグループです。各グループには、教員が1名サポート役として配置されています。ここでの交流を通じて、医療従事者を志望する学生として、先輩から、学業面だけでなく普段の振る舞いなどの情面でのあり方も学べる、お互いを高め合えるグループになることを期待し、そのためには教員一同サポートしていきたいと思っています。



栄養学科での学び

栄養学科長 平岡 真実

栄養学科では、食と健康について専門的な学びを深めて、人々の健康づくりに貢献する人材育成に取り組んでいます。授業や実験、実習を通して、栄養素、食品、献立、調理についてだけでなく、人体の構造や機能を理解した上で、いつ、だれが、どのように何を、どうすれば、どう伝えるか、といった知識や方法などを学修します。一方で、試食を伴う実習もあり、楽しみな部分も増えています。学生同士協力しながら取り組んでいます。

栄養学科は、生活に非常に近い学問であり、食や栄養に関する情報が身边に溢れています。情報を鵜呑みにせず、科学的な視点をもつた栄養の専門家をめざして、学生時代には勉学とともに多くの体験をして欲しいと願っています。保護者の皆様からも応援お願いいたします。

最後になりましたが、日ごろから後援会の皆様には多くの支援を頂き、心より感謝申し上げます。

美味しいご飯がやって来た！



理事 奥山

満開の桜の下で長蛇の列



青空ランチ中♪

歯科衛生学科1年生仲良し4人組

「学生さんとの
やり取りが
楽しいです」
とキッチンカーの女性



新理事紹介

金山 幸子 (看護1年)

学生の皆さんのが楽しく充実した学生生活を過ごせますように、お手伝いさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

鍋川 真澄 (栄養1年)

今年度から後援会に参加させていただく鍋川です。微力ではございますが、皆さんの後方支援を担当させていただきます。大学生活が実りの多い時間になるように、サポートさせていただければ幸いです。よろしくお願ひ致します。

泉水 勇一 (看護1年)

この度、理事に就任した泉水勇一です。4月から娘がお世話になつております。

『保医大生が快適な大学生活を過ごせるよう後援会がサポートする』という目標に、少しでもお役に立てるよう頑張ります。皆様、よろしくお願ひします。

羽田野 道代 (理学1年)

学生の皆さんのが充実した環境の中で楽しくステキなキャンパスライフを送れるよう、応援していきたいです。先輩方を見習い、私自身も後援会での活動を楽しみたいと思います。よろしくお願ひいたします。

令和6年度 後援会役員	理事	会長 峯嶋 光年 (看護3年)	
		副会長 大波多 恵子 (看護4年) 下畔 圭弘 (看護4年) 大貫 敬子 (栄養2年) 高橋 貴子 (理学2年) 鍋川 真澄 (栄養1年)	
監事	元理事	川崎 英明 木本 千枝	
顧問	学長	龍野 一郎	
	学生部長	細山田 康惠	
	事務局長	江口 洋	
	元理事	石橋 裕子 大内 桂子 加藤 宏明 高橋 加奈子	
サポート	池田 優子 (看護3年) 落合 愛 (看護1年) 松浦 玄 (看護1年) 齋藤 雄介 (理学1年)	前島 朋子 (栄養3年) 高蝶 奈美 (看護1年) 村上 美絵 (看護1年) 荒木 昭子 (作業1年)	廣 宣子 (栄養2年) 戸田 友子 (看護1年) 尾座元 美枝子 (理学1年)

令和6年度 いづみ祭・公開講座のお知らせ

10月13日(日)、10月14日(月)にいづみ祭が開催されます。後援会も出展に向けて、全員当たるくじ引きや、チーバくんの招致等、楽しい企画を準備中です。ご家族の皆様方も、この機会に大学にいらしてみてはいかがでしょうか。

今年度の公開講座は、メインテーマを「健康な未来へ」と題し、10月13日(日) 13時～15時45分に、幕張キャンパス大講義室での来場型と、ZOOM配信でのオンライン型の同時開催を予定しております。どうぞ奮ってご参加ください。

青空が広がった5月18日(土)。令和6年度後援会総会を幕張キャンパスでの参加が過半数を占め、総会も世相を反映しています。冒頭に、龍野学長より後援会活動への感謝のお言葉をいただきました。オンラインでの参加が過半数を占め、総会も世相を反映しています。議事に移り、まず第1号議案「令和5年度事業報告」と第2号議案「決算報告」についての説明が行われました。後援会ではいづみ祭を始めてとする楽しい学生会活動への全面的支援、TOEICや国試模擬試験受験料の助成等勉学面の支援、災害備蓄品の購入配置等を行いました。千葉県下の厳しい保健医療の現状、学生のアルバイトや薬物乱用と言った話題にも言及されました。

お弁当を手に入れる手段が少ないという、本校学生が直面するランチタイム問題。その問題解決に向けて、様々な策を講じて来た後援会が辿り着いたのは、キッチンカーの招致でした。小規模な大学である上に、上級生は実習で留守がち、キッチンバスも離れた二か所にあることから、当初キッチンカー招致は難航しました。ところが、後援会と学生支援課さんがタッグを組んだらすこかつた!遂にヶ月から週へ回、キッチンバス内のキッチンカーの営業が始まりました。毎回様々なジャンルのキッチンカーが来校し、ランチタイムに彩を添えてくれています。学生の利用が一段落した頃に、そつとキッチンカーに足を運ぶ教職員の姿があり、教職員の食事提供を受けられるよう、教職員の皆さんも願つていいのです。学生の皆さん、長蛇の列にギョッとするかもしれませんのが、そこは諦めなくてくださいね。

スイーツ希望の学生の声に応えてこの日はクレープ屋さんも営業



総会風景